

# 西多摩医師会報

創刊 昭和47年7月

第431号 平成20年11月



『ススキ』 真鍋 勉

## 目

## 次

	頁		頁
1) 第8回会館建設準備委員会報告 横田卓史	… 2	8) 遠隔画像診断プロジェクト実施に あたっての医師意識調査結果分析	
2) 感染症だより 西多摩保健所	… 3		広報部 … 16
3) 連載企画 疲弊に負けない医師たち 會澤義之	… 4	9) 理事会報告	広報部 … 22
4) 学術部インフォメーション 学術部	… 7	10) 会員通知・医師会の動き	事務局 … 23
5) 伝言板 広報部	… 10	11) 真鍋会長議長就任祝賀会	古川朋靖 … 26
6) 広報だより 子供の性教育 鈴木寿和	… 11	12) 表紙のことば	真鍋 勉 … 26
7) 専門医に学ぶ 馬越誠之	… 14	13) あとがき	田村啓彦 … 26
		14) お知らせ	事務局 … 27

## 告 示

さる 10月 1日の会館建設準備委員会で以下の事項が決定されました。

1. 新たな候補地公募は行わない。
2. 候補地は現在地（青梅市西分3丁目）及び（東青梅3丁目）の土地が対象になる。

詳細は会議報告をご覧下さい。（広報部）

# 第8回会館建設準備委員会報告

委員長 横田 卓史

10月1日第8回の建設準備委員会が開催されました。 平成19年3月の第5回委員会において平成22年2月までの期限付きで会館建設候補地の公募を決定し募集を開始して以来、会員の皆様の御協力を得て今回までに8件の候補地を検証して参りましたが、本年10月を持って公募を締め切り、最終的な建設候補地として現在地（青梅市西分3丁目）か青梅市所有の東青梅3丁目の何れかに限定するという合意を得ました。 合意に至った根拠としては、これまで候補地として応募された土地について地価、敷地面積、用途地域、建蔽率、容積率、高度制限、アクセス等の条件を検討した結果、会館建設に適した土地は非常に少なく、最後まで青梅市所有の東青梅3丁目の土地に優る候補地が挙がって来なかつたという経緯があげられます。 今後平成22年2月の期限まで待ってもこれ以上の適切な候補地ができる可能性は望めないという委員会としての判断でした。 御承知のとおり西多摩医師会は公益法人法の改定により本年12月から5年間の移行期間を経て一般法人か公益法人かの選択を迫られておりますし、平成25年の西多摩医師会100周年を目指し新会館を建設するという目標達成を合わせて考慮致しますと、残された時間的余裕は少ない状況にあります。 委員会にはいたずらに時間を浪費することなく今後の方向性をお示しすべき責務がありますので今回の結論に至りました。

現在地建替えか東青梅移転かの判断については、委員会での議論も煮詰まってきておりますが、今後医師会が法人として一般か公益かの選択をする際に、事業目的としての公益性の程度は大きく関与し、会館建設地選択の判断についても若干の影響を及ぼすことになります。 法人の選択については制度の概要は発表されていますが、医師会としての法人のあり方つまり具体的な詳細にいたっては今のところ示されておりません。 保険業法の改定に基づく互助会の巨額の繰越金の処理の問題も残されており、今後医師会では情報収集に努め、会館問題を含めて会員の皆様に広報による周知徹底や説明会開催を予定しておりますので、その際は宜しく御協力をお願い申し上げます。

## 感染症だより

<全数報告>第38週(9/15-21)から第42週(10/13-19)の間に、管内医療機関より以下の報告がありました。

(二類感染症)結核5件(肺結核3件、腸結核1件、潜在性結核感染症1件)

(三類感染症)腸管出血性大腸菌感染症1件(HUS合併あり)

<管内の定点からの報告>

	38週 9.15~21	39週 9.22~28	40週 9.29~10.5	41週 10.6~12	42週 10.13~19
RSウイルス感染症	0	1	4	0	3
インフルエンザ	0	0	0	0	0
咽頭結膜熱	0	0	1	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5	4	5	3	9
感染性胃腸炎	8	12	24	11	9
水痘	4	0	2	9	4
手足口病	1	0	6	2	2
伝染性紅斑	0	0	0	0	1
突発性発しん	3	5	0	2	4
百日咳	0	1	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	0	2	0	0
流行性耳下腺炎	1	1	0	0	5
不明発疹症	1	0	0	0	0
MCLS	0	0	0	0	0
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	1	0	3
合計	23	24	45	27	40

※基幹定点報告対象疾病<細菌性髄膜炎、無菌性髄膜炎、マイコプラズマ肺炎、クラミジア肺炎(オウム病を除く)>

第39週にマイコプラズマ肺炎の報告が2件ありました。

① A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告は、引き続き増加しています。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は、第34週から全国的に増加傾向に転じています。第38週から42週についてみると、都内では第38週に110例だった報告数が、39週に177例、40週160例、41週208例と著しく増加しています。管内の報告は各週とも数例ですが、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の発生は、例年、第49週前後に冬季のピークを迎えるため、今後も注意が必要です。

② 腸管出血性大腸菌感染症の報告は減少していますが、都内保育園における集団発生の報告がありました。

腸管出血性大腸菌感染症の発生は、全国的には、第35週の283例をピークとして減少傾向となっており、第38週には131例、39週59例、40週74例でした。都内でも、第33週の49例をピークに、第38週には14例、39週6例、40週8例、41週6例と減少してきており、管内でも第38週に1例報告があったのみでした。以上のように、発生数自体は減少傾向にあるものの、第42週に保育園におけるO111感染症の集団発生が報告され、10月17日に東京都よりプレス発表がなされました。それによると、10月17日現在、園児72名中、17名が菌陽性で、10名が有症状、うち3名が入院中で、また、職員21名中、1名が菌陽性(無症状)でした。腸管出血性大腸菌感染症は、ごく少ない菌量でも感染が成立し、ヒト→ヒト感染がおこりやすいため、集団発生には細心の注意が必要です。2007年度には、幼稚園・保育園での集団発生が11件報告され、今年度もすでに複数の報告があります。また、同様の理由から、家庭内感染も多くみられます。これらの二次感染を予防するには、適切な手洗いの励行が最も重要ですが、その他、患者の介護をする場合は、下痢便に触れないよう手袋を使い、はずした後も十分に手洗いすることも大切です。

また、近年、生肉が感染源と見られる食中毒の報告が多く認められます。これらの食中毒予防には、肉の生食（レバ刺しやユッケなど）を避け、十分に加熱すること、生肉を扱った調理器具は、使用後すぐに洗剤で洗い、熱湯等で消毒してから他の調理に使うことなどが重要です。

### ③ RS ウイルス感染症の報告が増加しています。

RS ウイルス感染症は、例年、第 40 週前後に報告数が増加しはじめ、50 週前後にピークを迎えます。2008 年は、全国的に立ち上がりが早く、第 28 週以降、報告数の増加が続いています。年齢別では、0 歳児 46.8%、1 歳児 30.0%、2 ~ 4 歳児 21.0% と、4 歳以下で全報告の 95% 以上を占めています。管内では各週とも数例の報告ですが、都内では、第 38 週に 40 例、39 週 56 例、40 週 74 例、41 週 87 例、42 週 96 例と報告数は着実に増加しています。例年の傾向から、今後しばらくは発生は増加すると思われ、注意が必要です。

#### ◎ RS ウイルス感染症について

RS ウイルス感染症は、接触感染、飛沫感染により伝播する呼吸器感染症で、年齢を問わず、生涯顕性感染を繰り返します。特に乳幼児期においては重要な疾患で、乳幼児の肺炎の約 50%、細気管支炎の 50 ~ 90% を占めるとの報告もあります。また、乳幼児期早期においては、母体からの移行抗体の存在にもかかわらず、重篤な症状を引き起こし、特に低出生体重児や免疫不全が存在するなどハイリスク児においては、重症化のリスクが高い疾患です。予防に関しては、ワクチンはいまだ研究段階であるため、ハイリスク児に対しては、単クローラン抗体製剤の予防的な投与が考慮されています。診断にはウイルスの分離・同定、あるいは迅速診断キットによる抗原検出などが必要ですが、現在、迅速診断キットの保険適応は、入院例のみを対象としており、発生動向調査は現状を正確に反映しているとは必ずしもいえませんが、例年冬季に流行のピークがあり、年末にかけて注意が必要な疾患です。

文責：東京都西多摩保健所保健対策課

#### 連載企画



## 疲弊に負けない医師たち

福生市 あいざわ整形クリニック 會澤 義之

今年は公式審判員が待ち構えているコートの上に2年越しで立つことが出来ました。昨年は右手の骨折の為、ベンチで応援で辛かったです。そうです、第17回日本医師バスケットボール大会です！応援を含めての参加者が年々増え、今年は1千数百人にもものぼる医師・歯科医が50チーム以上今回開催地の香川県高松市に集い、まるで1つの学会のようです。レセプションでは県知事も挨拶され、経済効果も含めての感謝の意を表されました。

この大会の存在を知った第11回の2002年から卒業大学の佐賀医科大バスケ部OB

チーム「佐賀大学ファイヤーズ」で後輩たちと15名前後で参加を開始。初参加ながら2日で4試合勝ち抜き、5試合目の決勝まで進出。連覇を狙う兵庫医科大との優勝をかけた死闘でかつての国体候補の185cmの後輩のエースセンターは、ジムで鍛えているレスラーのような相手のエースセンターによる、勝利への執念でゴール下へ当たりながら吹っ飛んで来るラフプレーで、肘打ちを受け眼窓底骨折し退場。交代した私も、同じく肘打ちで鼻骨骨折受傷しながら（1週間後まで折れているのに気付かず、10日も過ぎて東京医

大の形成で整復) 後輩の分も頑張るも敗れて準優勝でした。医師同士がここまで本気でバスケを戦うのかと愕然としました。

主催は持ち回りで、参加初回の長崎→大阪→岡山→大阪→沖縄(人数不足でキャンセルしたら、前年準優勝していたにも関わらず不参加の為と翌年はV1からV2リーグへ格下げ!? キビシイ)→名古屋と参加してきました。

一説によると、学生を含めると協会への競技登録人口は、女子もいることからバスケットは野球人口よりも多いそうです。バスケ大好き医師・歯科医師達は、例年祝日を絡めた9月頃、前日の土曜の晩に集合します。各々の部活の同窓会をこなし、二日酔いとも戦いつつ2泊3日で日曜・月曜の2日間は観光そっちのけで総合体育館に缶詰。メインとサブアリーナ使用で一齊に4~5面のバスケットコートで同時並行で行われる試合の様子は圧巻で、誰もが医科体育大会時代にタイムスリップしてしまいます。今まで大学OBの参加が中心でしたが、都内からだと昨年からは都立駒込病院、今年からは虎ノ門病院と、出身大学や派閥? を越えて、病院単位での参加も目立ってきました。勿論パワフル女医さん10数チームもあり、お子さん・ベビーちゃん連れのママさんDrたちも活躍しています。確か6年くらい前の初参加時はTシャツにビニールテープでゼッケンNo.を貼つての間に合わせのユニホームだった「セクシー東邦」は、今ではチーム名に負けない? オーダー

ユニホームで毎年頑張っています。昨年からは女子医大も加わり、もともと親善試合・交流戦として西から始まり西日本からの参加が多くかった大会は、女子も含め全国区になりつつあります。

私といえば、開業して3ヶ月過ぎて右手の骨折も治癒した昨年11月からバスケに復帰。今年の春は福生市代表で都大会に出場したハイレベルかつハードな練習(1時間半、まるで部活みたい!)をこなす20、30歳代中心の社会人チーム「バッド・ボーイズ」に所属。可能なかぎり週2回木・土の19時半から練習に参加して(実際は月に3~4日が多いですが)、大会数週前からは昼休みにエアロバイクを汗だくで10kmを30分少々でこぎ、夜はロードワーク30分6kmを出来るだけ実践して持久力upに努めました。

今大会初日はOB戦の名称の40歳代同士のEAST VS WEST戦に参加。各チームに15人程集まり、即席で組み分けして前半・後半5分ずつ出場。OB戦で今でも昨日の事のように思い出すのは、5年前に40歳になったときに心優しい? 後輩が、何を血迷ったか50歳代に参加資格がある超OB戦に間違って? エントリーしてくれたことです。とりあえずと出てしまい、一回り上のややメタボ傾向の世代に混じって走り回っていた私に、ディフェンスについてDrが密着プレーを開しつつ、熱い吐息を耳元にかけてきて「アー、ハーハーハー、随分元気が良いけど、



おたくホントに50代？」と一言。心の中で「・・どうも、スママーメン、出てきてスママーメン・・」と叫んだのでした。

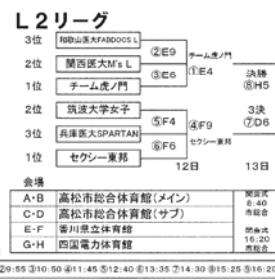
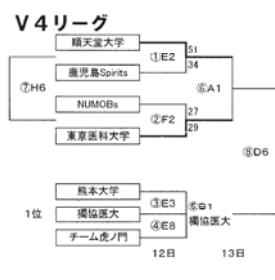
さてスタミナ自信ありと、私が練習の成果を出そうと張り切っているのを察したゲームキャプテンの後輩から、本気のVictoryを狙うVリーグの初戦のスタメンに採用され試合開始。1ゴールも決めることなく10対0と点差をつけられ、5分で後輩に交代を告げられやむなくベンチへ。あんなに練習しても本番で通用せずでした。高校時代国体候補・ダンクの出来る高校インターハイ経験者・医科学生大会の全医大3連覇経験者等、運良く後輩に恵まれている高校からバスケデビューの私は、彼らの華麗なプレーでの逆転劇を見て感心しきりかつホッとするのでした。やはり40代はenjoy目的の交流戦Eリーグが活躍の場だとばかり、そのあとはへばるまで15分ハーフでの前半・後半のフル出場を目指して、

いつしか学生モードで納得のいくシュートが入るまで出場して充実感を得ました。大会の目玉Vリーグは、残念ながら後輩達の頑張りも届かず、宿敵兵庫医科大が準優勝では昨年準優勝の我がチームを、決勝では昨年優勝の岡山大を破り何度目かの優勝を飾りました。

昨今メディアでは医療崩壊が叫ばれ、地域連携の不十分さが嘆かれています。「しかし、患者さんの皆さん、仕事の疲労にも負けず熱く全国区でスポーツをしているこんなにも元気なDrが沢山います！最先端で戦っている医療センター等のDrも激務の合間をぬって大勢参加しています。また医師たちは病院単位での結束だけでなくOB戦のように連携するパワーを持っていますよ！」

帰路に飛行機のシートで、日本の医療が良い方向に向かうのは、まだまだこれから、我々のモチベーション次第ではないでしょうか？と思いを馳せたのでした。

## 第17回 日本醫師バスケットボール大会組み合わせ



開始時間  
09:00 29:55 31:50 41:11:45 51:12:40 61:13:35 71:14:30 81:15:25 91:16:20

### Eリーグ選手登録表

愛知ドクターズE	53	慈恵・京都PLUTO	73
愛媛大学	54	自治医大	74
大分大学	55	順天堂大学	75
大阪医科大学	56	信州ドクターズ	77
大阪医療センター	57	千葉Drs(Killer Whales)	78
大阪大学OB	58	筑波大学OB	79
all shoua medics	59	帝京大学OB会	80
岡山大学E	61	東京医科大学	81
香川県ドクターズK-rush	62	東京都立駒込病院	82
鹿児島spirits	63	長崎大学OB	83
鹿児島ラザーズ	64	奈良医大StagHorn	84
川崎医大	65	兵庫医科大学	85
関西医大M's	66	兵庫県ドクターズ	86
北山慶産業E	67	広島メディカルズ	87
岐阜大学	68	宮崎大学OBs	88
久留米大学ダンク会	69	山梨ドクターズ	89
高知医大オールド	70	琉球大学OBボローシス	90
佐賀大学ファイヤーズ	71	和歌山医大(FAB DOCS)	91
滋賀医科大学	72		

### Lリーグ選手登録表

愛知ドクターズL	93	セクシー東邦	100
大阪医療センター女子部	94	筑波大学女子	101
岡山大学L	95	東京女子医大(PASSION)	102
鹿大桜っ子クラブ	96	長崎大学OB	103
川崎医大	97	兵庫医科大学	104
埼玉医科大学Cytron	98	和歌山医大(FAB DOCS L)	105
チーム虎の門	99		

広告集 107



## 学術部 Information



### 《学術講演会要旨 1》

日時：平成 20 年 9 月 22 日（月） 午後 7 時 30 分

場所：公立阿伎留医療センター

演題：「筋萎縮性側索硬化症とストレス障害－神経病理の視点から－」

講師：東京女子医科大学 病理学 主任教授 小林 槟 雄 先生

アルツハイマー病（AD）、パーキンソン病（PD）、筋萎縮性側索硬化症（ALS）、進行性核上性麻痺、ピック病、皮質基底核変性症、多系統萎縮症、ハンチントン病（HD）などに代表される神経変性疾患は、疾患概念が確立されて以来、長きにわたって原因不明とされてきた。しかし、分子生物学的手法の発展と普及に伴い、近年その病態が明らかにされつつあり、酸化ストレスの関与を示唆する報告はとりわけ多い。確かに、AD におけるアミロイド- $\beta$ （A $\beta$ ）の蓄積、PD における  $\alpha$ -シヌクレイン（ $\alpha$ S）の蓄積あるいはALS におけるグルタミン酸受容体サブユニット GluR2 の RNA 編集率低下が、酸化ストレスの発生に関連するとの指摘は興味深い。ただし、酸化ストレスが神経変性疾患の原因、結果、随伴現象のいずれなのかについては議論のあるところである。酸化ストレスとは、生体内に生じた活性酸素種（ROS）や活性窒素種（RNS）、およびこれらから派生する酸化修飾産物が生命現象に与える影響を表現する専門用語である。酸化ストレスがもたらす結果は、ROS/RNS の種類と多寡あるいは細胞種により多岐にわたる。生理的な状況では軽微な酸化ストレスが正常な細胞活動を支えるのに対し、病的な状況では強力な酸化ストレスが細胞死、炎症反応、細胞増殖などを惹起する。神経変性疾患は慢性的な経過をたどるので、組織や細胞が短時間で機能停止に陥る急性疾患とは質的量的に異なる酸化ストレスが病態に関わると予想される。本講演では、この点に配慮しつつ、ALS を中心に、病態に関与する酸化ストレスについて概説する。



文献 柴田亮行、小林楨雄：神経変性疾患における酸化ストレス. Brain and Nerve 60(2) : 157~170, 2008

## 《学術講演会要旨 2》

日時：平成 20 年 10 月 21 日（火）午後 7 時 30 分

場所：羽村市生涯学習センター ゆとろぎ小ホール

演題：「新型インフルエンザへの対応とワクチンの位置づけ」

講師：国立感染症研究所 感染症情報センター 主任研究官 森 兼 啓 太 先生

新型インフルエンザが到来し、大流行を起こすことが懸念されているが、その原因となる新型インフルエンザウイルスは基本的に鳥インフルエンザウイルスに起源を求めることができる。鳥インフルエンザウイルスは様々な亜型があるが、新型インフルエンザとの関連で最も懸念されているのが A/H5N1 である（以下 H5N1 と略す。）

H5N1 は日本でも 2004 年と 2007 年に農場で集団発生、2008 年には野鳥で検出されるなど、時々その影響を受けている。世界的には鳥の間では 2004 年から流行続いているが、50 を超える国で農場などの集団発生があった。鳥からヒトへの感染も散発的ではあるが発生し、2008 年 9 月 10 日現在、WHO に報告されたヒト症例の累積数は 15 か国から 387 例である。致死率は約 60 %、多くの症例が発症 6 日以内に成人呼吸逼迫症候群（ARDS）、多臓器不全を来たして、発症から 9 ~ 10 日で死に至っている。通常型ヒトインフルエンザに対する迅速診断キットでの陽性率が低く、抗ウイルス薬特にオセルタミビルについても実験室レベルでは H5N1 感染症に有効であろうと考えられているが、高い死亡率のためその有効性については評価不能である。

このインフルエンザが変異して発生することが危惧されている新型インフルエンザがいつ発生するのか、世界にどのようなインパクトを与えるのか、死亡率はどうなるのか、不明な点が多い中で我々は今新型インフルエンザへの準備を行なっている。WHO や国が大まかな指針を出し、自治体ないしは医療機関レベルで、あるいは企業や個人レベルで様々な対策が行なわれている。今年 1 月に放映された NHK のドラマを境に、様々なレベルでの対策が急速に進み始めた。国の基本戦略も明示され、学校閉鎖など大きな影響を伴う方策に関する具体的な検討が進む一方で、予算の問題などが立ちはだかり進まない対策もある。

新型インフルエンザのワクチンは主にプレパンデミックワクチンとパンデミックワクチンに分けられる。プレパンデミックワクチンは現在発生している H5N1 ヒト症例から採取されたウイルスを用いて作成するものであり、H5N1 が新型インフルエンザウイルスになることの蓋然性が高い中であらかじめ準備できる唯一のワクチンである。一方、パンデミックワクチンは新型インフルエンザが実際に発生してからそのウイルスを採取して製造するため、最初の流行にはまず間に合わず、第 2 波や第 3 波に備えて作るものである。それぞれ長所短所があるが、これらを有効に使用することで新型インフルエンザ大流行時の影響を抑制することが可能であろう。

### 《学術講演会要旨 3》

日時：平成 20 年 10 月 30 日（木） 午後 7 時 30 分

場所：青梅市立総合病院 新棟 3 階セミナー室

演題：「わが国および東京医科大学八王子医療センターにおいての腎移植の現況」

講師：東京医科大学八王子医療センター 移植一般外科 講師 岩本 整 先生

末期腎不全に対する治療法として透析療法（血液透析、腹膜透析）、腎移植の2つの方法がある。両者はよく車の両輪に例えられるが、わが国は透析において世界一大国と言われる反面、腎移植は極めて少ないので現状である。2007年のわが国での腎移植件数の内訳は、生体腎移植1201例、献腎移植163例、脳死体移植24例であった。欧米諸国と比べ高い生体腎移植への依存、総腎移植数及び死体腎移植数の少なさが特徴的であった。2004年の The United States Renal Data System (USRDS) の統計によると人口100万人あたりの腎移植数はアメリカで57.6例、ドイツで30.0例であるのに対して2005年の移植学会の報告によるとわが国では100万人あたりわずか7.5例と非常に少ない。腎臓移植を希望し登録待機している患者は約12,000人で、全国27万人透析実施者がいることを考えると5%未満しか献腎登録されてない事になる。この原因の一つとして平均14年以上といわれる長い待機期間があると考えられる。一方、生体腎移植はここ数年徐々に増加傾向にある。その理由として以下の4つがあげられる。第1に生体腎移植の方が献腎移植より成績が良い。2000年以降の生体腎移植の生着率は、1年96.7%、3年93.8%、5年90.9%であり、献腎移植に比べ約5から10%高い。現在の腎移植は10年、15年以上の生着を目指す時代である。第2にドナーに対して、従来の直視下腎摘出法に比べ低侵襲である、鏡視下腎摘出法が近年導入された。これにより従来約2週間の入院を要していたが、鏡視下手術の導入後は4から7日間に短縮された。第3に血液型不適合移植の普及、第4に非血縁間移植の増加が挙げられる。また、近年透析導入無く腎移植を行う先行的移植 (Pre-emptive renal transplantation 以下 PRT) のメリットが末期腎不全の治療法として主に欧米の施設より報告されわが国でもその症例数は増加している。長期透析に伴う合併症の抑制や医療費の削減等による PRT のメリットは想像するに難しくない。今回わが国および当施設における腎移植の現況についてた述べたい。

# 伝言板

## ① 第19回 西多摩心臓病研究会のご案内

日 時：平成 20 年 11 月 10 日（月）7:30 PM ~  
会 場：青梅市立総合病院 南棟 3 階 講堂  
演 題：「心房細動に出会ったら」  
講 師：(財) 心臓血管研究所 研究本部長 山下 武志 先生

\*当日、テキストとして山下先生の著書「心房細動に出会ったら」を配布いたします。

## ② 市民公開講座

西多摩医師会主催の市民公開講座を開きます。今回は眼科領域で社会的に問題になっている中途失明の頻度の高い疾患についての講演です。

日 時：平成 20 年 11 月 15 日（土）1:30 PM ~ 3:30 PM  
場 所：羽村市 コミュニティセンター（開場 1:15 PM）  
講演 1：「糖尿病と目、手遅れになる前に！」（1:35 PM ~ 2:15 PM）  
講 師：杏林大学眼科学講座准教授 三木大二郎 先生

講演 2：「知っていれば怖くない！白内障と緑内障」（2:15 PM ~ 2:55 PM）  
講 師：東京遼信病院眼科部長 松本 俊 先生

## ③ 西多摩三師会 勉強会

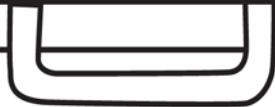
日 時：平成 20 年 11 月 17 日（月）7:40 PM ~  
会 場：青梅市立総合病院 南棟 3 階 講堂  
演 題：「一般開業医・歯科医師・薬剤師が知っておくべき心臓病の知識」  
講 師：青梅市立総合病院循環器科部長・診療局長 大友建一郎 先生

## ④ 西多摩医師会 学術講演会

日 時：平成 20 年 11 月 18 日（火）7:30 PM ~  
会 場：羽村市 ゆとろぎ 地下 1 階会議室  
演 題：「B 型・C 型肝炎について」  
講 師：公立福生病院 内科 妻神 重彦 先生

## ⑤ 西多摩医師会 学術講演会

日 時：平成 20 年 11 月 26 日（水）7:30 PM ~  
会 場：青梅市立総合病院 南棟 3 階 講堂  
演 題：「高血圧について」  
講 師：自治医科大学附属さいたま医療センター 教授 百村 伸一 先生



## ⑥『忘年クリスマス会』開催のご案内

年末の恒例となりました『忘年クリスマス会』を下記にて開催致します。  
皆様お誘い合わせの上、是非ご出席下さい。

日 時：平成 20 年 12 月 15 日（月）午後 7 時 30 分～9 時 30 分  
 場 所：昭和の森 フォレストイン昭和館 Tel 042-542-1234  
 会 費：  
     A会員           15,000 円  
     B会員           5,000 円  
     ご家族・職員  4,000 円（お子さま無料）

楽しいイベント盛りだくさん 豪華景品の福引きもあります  
お気兼ねなく軽装でおいで下さい

## ⑦ 平成21年『新年賀詞交歓会』開催のご案内

日 時：平成 21 年 1 月 17 日（土）午後 6 時～  
 場 所：青梅市福祉センター「ふよう」  
 会 費：5,000 円

## ⑧ 市民公開講座

日 時：平成 21 年 2 月 28 日（土）2:00 PM ～  
 場 所：羽村市 ゆとろぎ小ホール  
 演 題：「健康長寿の免疫学」  
 講 師：新潟大学免疫学医動物学教授 安保 徹 先生

# 広報だより



## 子供の性教育

瑞穂町 すずき瑞穂眼科 鈴木 寿和

先日子供が通う小学校で保護者に対するセミナーがあり、参加しました。タイトルはまさに「子供の性教育」！ 係にもかかわらず妻の仕事の折り合いがつかなかったため、しぶしぶの参加でした。（今でも妻の陰謀だと思っていますが…）

最近では若年齢層の STD の増加や妊娠等が問題になっているため性教育の重要性が取り上げられる一方で、「過激な教育が子供の性の乱れの原因」という意見もある。そんな話をテレビ番組などでよく観ますが、みなさんは自分が子供の頃に性教育なんて授けたこ

とがあるでしょうか？私は高校2年生の頃体育の授業で本来サッカーのはずが雨のため行えなかった時に急遽教室に男子だけ集められ、コンドームのつけ方を習ったことがあります。その授業で先生が「女は顔じゃなく体で選べ」なんて言っていた事を覚えています。今考えたらとんでもない話で、そもそも雨が降らなければ授業すら存在しなかったと思います。

さてセミナーですが、講師は村瀬幸浩先生、現在は一橋大学、津田塾大学、東京女子大学で性科学の講師をされている方でした。冒頭で学校教育における性教育についてふれられていました。それによると、まず教える側が性教育をほとんど受けたことが無い。文科省や教育委員会からの指導が厳しいわりに何年生で何単位という規定が無い。ということでお学校側が懲厭する傾向にあるようです。そう聞くと私の恩師も大変だったのだと同情してしまいます。

ただし、2001年に中高生を対象とした調査によると、“性にかかわる行動や意識に影響を与えたものは”という問い合わせに学校・教師の回答は2割弱、親・兄弟1割、友人・先輩6割、雑誌4割、マンガ5割強、テレビ・ラジオ4割強、ビデオ5割（複数回答）。つまり男女差はあるものの教職者ががんばっても性教育を問題視しているマスメディアが最も影響を与えているのだという意見でした。私としてはマンガが多い事に驚きました。そりや、総理大臣がマンガ好きを自慢する時代ですから仕方がないのかもしれません。

続いて各論です。子供の成長過程で親が遭遇する個々の問題についての話をうかがいました。

#### ①「ぼくはどこから生まれたの？どうやって生まれたの？」

ありがちな質問ですが、対応は年齢によるようです。低学年なら「もう少し大きくなつ

たら」と先延ばしでも良いが、「橋の下で拾つた」「お尻から」などの嘘をつかないようにすることが大切。ある程度生命の成り立ちや性別を理解できる年齢（4～5年生位）に対しては子宮や産道、セックス等の正確な単語を使って、あくまで純粋な疑問に対しての質問なので真剣に教える必要がある。そのためあらかじめ声を出して練習するようにということでした。会場で奥様方も苦笑されていましたが、患者に説明することで多少慣れている我々でも、抵抗はありますよね。

#### ②「いつまで一緒に風呂に入る？」

お風呂については親子のどちらかが違和感を感じたら別にした方がよく、5年生が多いそうです。「ちょっと仕事があるから」など数回敬遠すればOKだそうです。稀に温泉や健康ランドなどでもう胸も大きくなっているような子供を連れて入る父親がいますが、やはり違和感がありますよね。

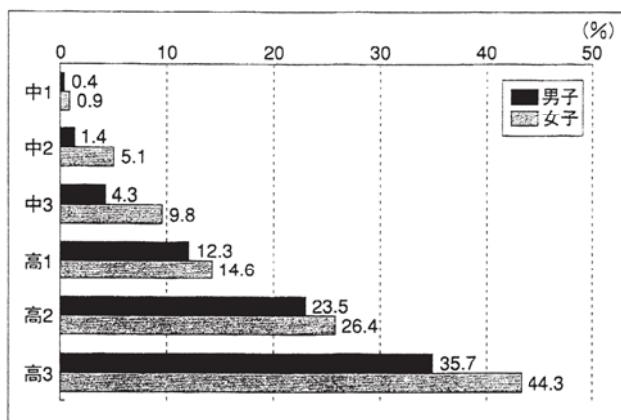
#### ③「部屋からHな本発見」「マスターーションの目撃」

この辺は中高生になります。この辺の話は「まあ、そんなもんでしょ。ほうっておけば」という父親と「大変！汚らわしい！」という母親とでかなり温度差があるようです。年齢的にも生殖能力を持ち自立心が芽生える大切な時期です。性欲は食欲と同じで生きるうえで必要なことなので、行為を否定することは生きることを否定されるようなもの。ここでは否定をせずに“自分はいやだ”という意思表示をし、いやなら自分が見ないように心がける。そうすれば子供は異性からは嫌がられる行為なのだという事を学ぶのだそうです。

#### ④「自宅のベッドで彼氏といふ所を目撃」

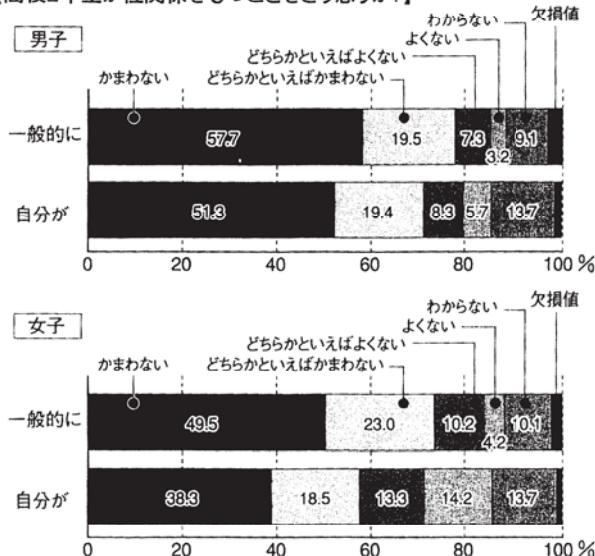
ここまでくると小学生の保護者としては他人事という感じでしたが、資料を頂いたので掲載します。3つのグラフで言えることは

## 【初交経験率】

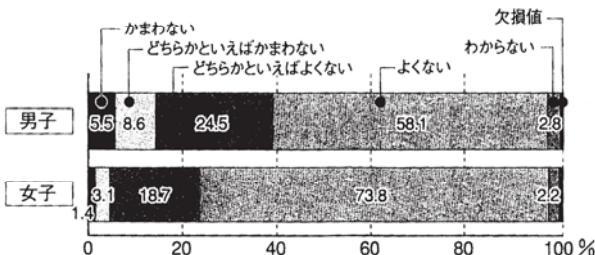


東京都幼小中高心性教育研究会による児童・生徒の性意識・性行動の実態調査(2005年実施)

## 【高校2年生が性関係をもつことをどう思うか?】



## 【高校2年生が性行為をすることを〈親が〉どう思うか?】

社団法人全国高等学校PTA連合会「全国高校生及びその保護者の生活・意識調査」  
(平成17年度 高校生の心身の健康を育む家庭教育の充実)

「高校3年生までに初交経験有りが約40%！」まあ、そんなもんだろう。でも、うちの子は許さん！ということでしょうか。この大事件に対応は下記の様になると思います。

1. 2人の関係を尊重し妊娠や病気などに注意をはらう。
2. 性的関係は認めるが家ではNG
3. 付き合いは認めるが性的関係はNG
4. 別れさせる。

無理な選択をしても気持ちが無いと伝わらないので、どのような選択をするかは親の考え方次第だそうです。「うちの子は大丈夫」と安心するのではなく、来たる惨事(?)に備えてシミュレーションすることが大切とのことでした。

以上、私の決死レポートを終わります。少しでも子育ての参考になれば、またそんな事もあったなと笑っていただければ幸いです。



# 専門医に学ぶ 第47回

## 問題

症 例：64 歳 男性

主 訴：舌が痛い

現病歴：以前より下顎義歯の不具合が生じるも放置。2ヵ月ほど前より右側舌側縁に違和感が出現、市販の口内炎治療薬を塗布するも症状改善なし。最近、舌の接触痛が増大してきたために、近歯科医院を受診し精査目的に紹介となる。

既往歴：高血圧症

喫煙・飲酒歴：30 本 / 日、焼酎一合 / 日

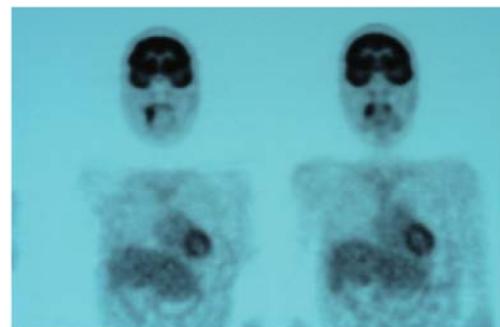
臨床所見：

【口腔内所見】 右側舌側縁中央部に硬結をともなう、境界やや不明瞭な 28mm 大の潰瘍性病変を認める。自発痛は軽度であるが、接触痛が著明で、会話・食事時の出血を認める。

【口腔外所見】 頸下リンパ節に軽度圧痛をともなう小豆大の腫脹したリンパ節を認め る。



初診時口腔内所見 【図 1】



PET-CT 所見 【図 2】

問 1. 考えられる疾患は？

問 2. 行なうべき検査は？

問 3. 治療法は？

**解答と解説**

公立福生病院 歯科口腔外科医長 馬越誠之

**問題1.** 難治性口内炎、びらん型の舌扁平苔癬や褥瘡性潰瘍なども考えられるが、通常の口内炎は原因となる不良補綴物の除去、ステロイド含有軟膏塗布により約2週間で症状が改善・消失することが多い。本症例では、舌側縁が癌の好発部位であること、悪性腫瘍の大きな特徴である周囲組織浸潤による硬結を認めることから一般的には舌癌を考える。また、所属リンパ節である頸下リンパ節にも圧痛を認め、転移を疑わせる所見があることからも診断は比較的容易と思われる。舌癌は、喫煙や飲酒、義歯やウ歯による持続的な慢性刺激が誘引として考えられている。

**問題2.** 確定診断には組織型の検索も含めて病理検査が必須である（口腔癌の組織型は大部分を扁平上皮癌が占める）。病変の大きさ・浸潤範囲（stage分類）を確定するためには、視診や触診以外に頸部CT、MRI、超音波エコー、腫瘍シンチグラムなどを行なう。近年ではPET-CTが多用されるようになり、特に遠隔転移などの可能性がある場合には、PET-CTなどによる全身的な検索が重要である。舌癌は、歯肉癌とは異なり可動性を有する組織で、頸部リンパ流の特徴から早期に両側の頸部リンパ節へ転移をきたしやすく注意が必要である。また、血液検査としては腫瘍マーカーとしてSCC抗体の測定があるが、陽性率は50%前後であくまでも補助的診断項目のひとつである。

**問題3.** わが国では、口腔癌のうち舌癌の占める比率が最も高く、性別では男性が女性の約2倍で、50～70歳代に多く認められる。舌癌の代表的な治療法には、外科的切除による手術、放射線療法、化学療法の3つがあるが、どの治療方法にも利点・欠点があり、これらを単独で行なう場合よりも複数を併用して行なうことが多い。治療方法の選択には組織型、病変のStage、術者の力量を含めた病院設備、患者背景など様々な要因を考慮する必要がある。

また、舌は咀嚼、嚥下、構音などの機能を有する器官するためにこれらの機能が損なわれると著しいQOLの低下を引き起こし社会復帰が困難な場合もある。顎顔面口腔領域の治療特徴として治療後の良好なQOLを確保（審美的・機能的に）するためにも症例によっては各種血管柄付遊離皮弁を用いた再建術などが必要である。

本症例では、画像検査にて頸部リンパ節への転移は認められなかったが（T2N0M0 stage II）、術前に多剤併用化学療法を行い。腫瘍の縮小や微小転移をコントロール後に、舌可動部半側切除術を選択した。さらに術後もUFT（400mg/day）を1年間服用することを指示して、外来にて経過観察を施行した。

# 遠隔画像診断プロジェクト実施にあたっての 医師意識調査結果分析

広報部

このアンケート調査は遠隔画像診断プロジェクトを実施するにあたり医師の潜在的な意識を調査する目的で日本大学大学院研究科の要請があり西多摩医師会にて行ないました。調査対象と標本母体数は以下の通りです。

調査対象：診療所院長及び事務長、病院及び事務長、勤務医及び放射線科技師

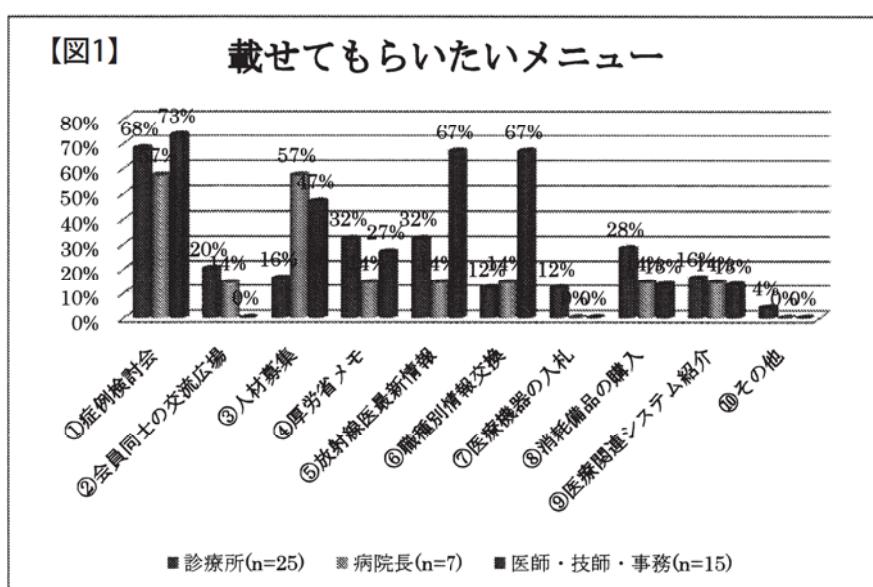
標本母体数 47件 診療所=25 病院長=7 医師・技師・事務=15

アンケート内容は1から8までに分けられています。調査結果の大要をグラフで示し、総合分析結果は本報告書の内容を踏襲しました。

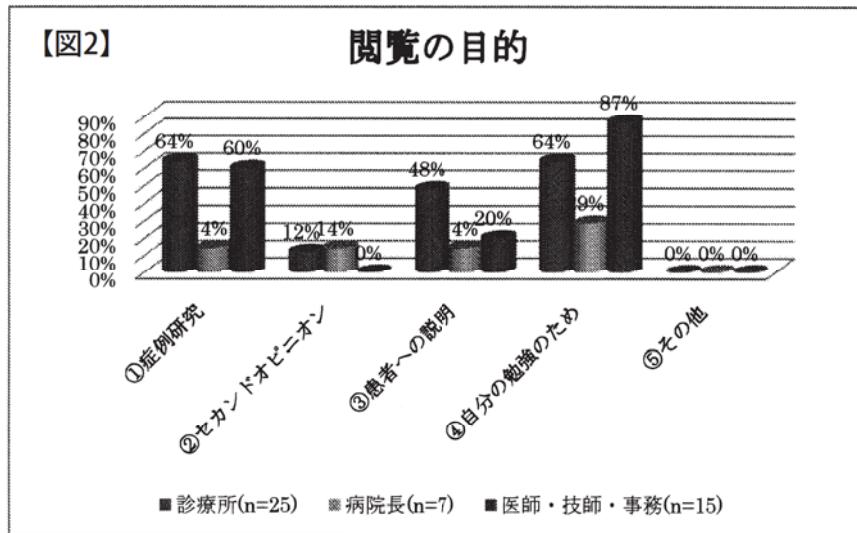
1. 画像ライブラリーの利用について
  2. 設備への投資意識について
  3. 会費の徴収額について
  4. 読影について
  5. 読影期間について
  6. 外部委託の満足度について
  7. 事業を進めてゆく上でのインフラについて
  8. コンプライアンスについて
- 総合分析

## 1. 画像ライブラリーの利用について

開業医などの一般医療機関とCT/MRを保有する病院では載せてもらいたいメニューの内容は、人材の募集という点で大きな差がみられた。（図1）

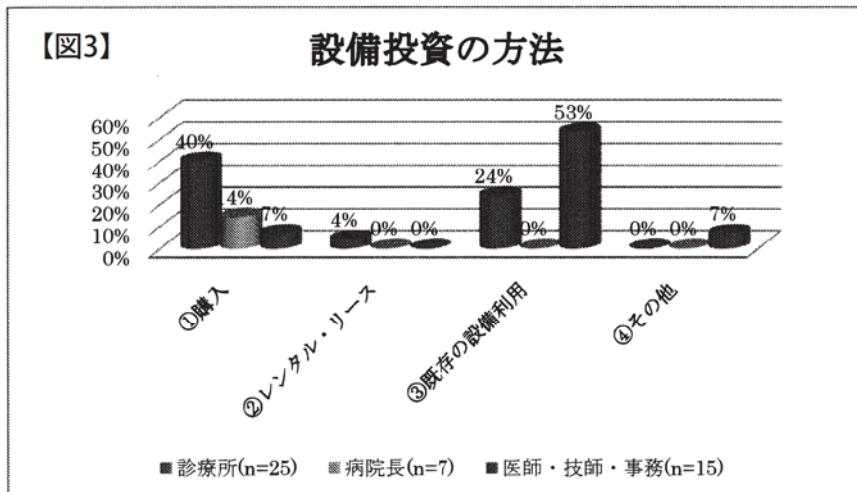


画像ライブラリーの閲覧希望は大多数をしめるが、目的には若干のバラツキがみられた。(図2)



## 2. 設備への投資意識について

購入希望がレンタルやリースに比べて数多くみられた。また予算額としては購入の場合は30万以下の予算額で消耗品扱いの目的が最も多く、一方リース・レンタルの場合は月額1万以下の希望が圧倒的に多い。(図3)



## 3. 会費の徴収額について

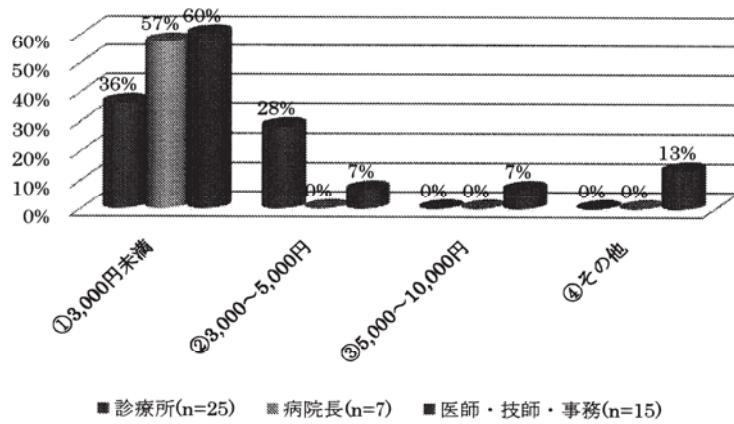
画像ライブラリー閲覧会員の負担額はDICOM/JPEGの双方で5000円未満が多く、病院では3000円未満が多数をしめた。(図4a, b)

またダウンロードを有償にすることについては賛成はほとんどない。(図5)

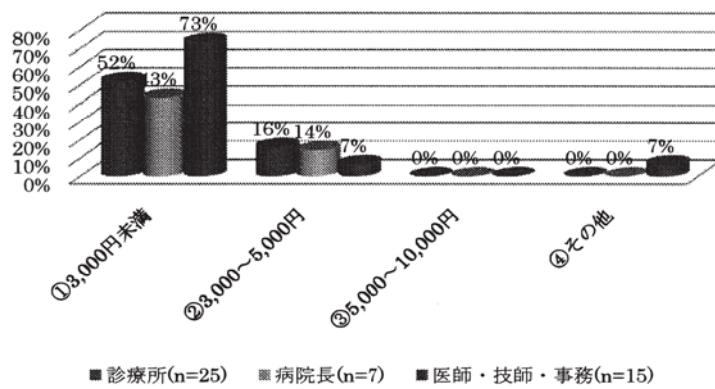
## 4. 読影について

医療機関における読影担当者は非常勤専門医または院内の常勤医師によるものと考えられている。(図6) 非常勤医の日当については病院サイドでは40000～50000円の回答が多かった。

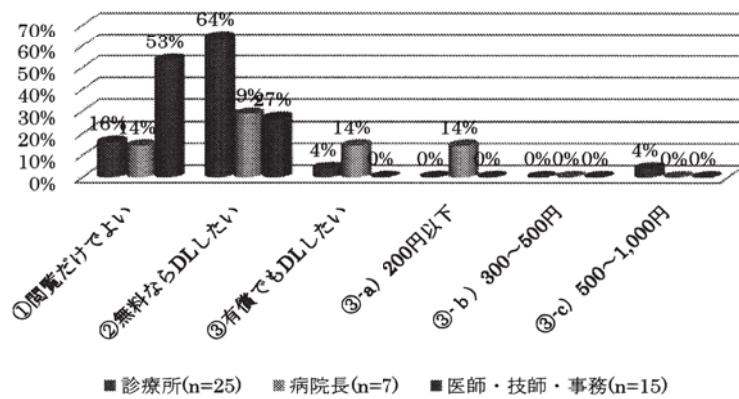
**【図4a】 (1) DICOM会員の月額会費は  
いくら位が妥当か？**

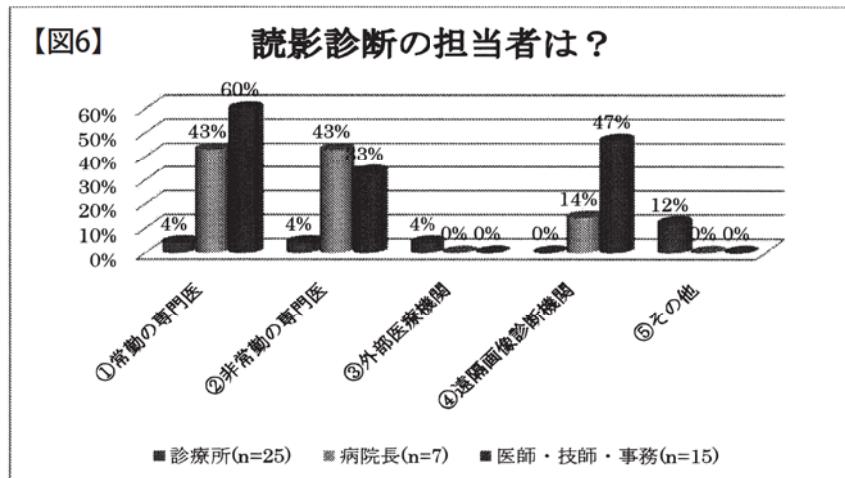


**【図4b】 (2) JPEG会員の月額会費は  
いくら位が妥当か？**

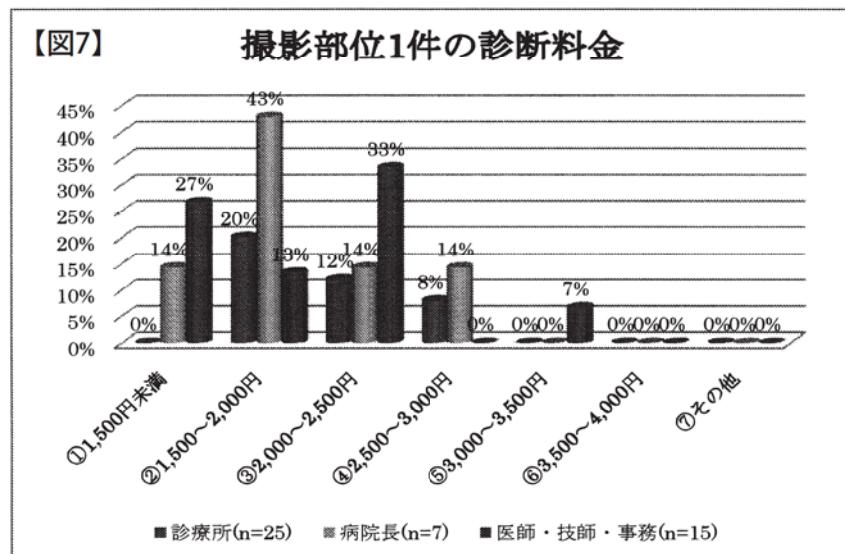


**【図5】 画像ライブラリーから  
ダウンロードしたいか？**





撮影部位一件あたりの診断料金は（図7）に示すように担当する立場によりバラツキがある。



## 5. 読影期間について

読影終了までの希望期間ないしは読影終了期間については1週間以内が最も多く、2日以内で読影している例は病院で顕著である。（図8）

## 6. 外部委託の満足度について

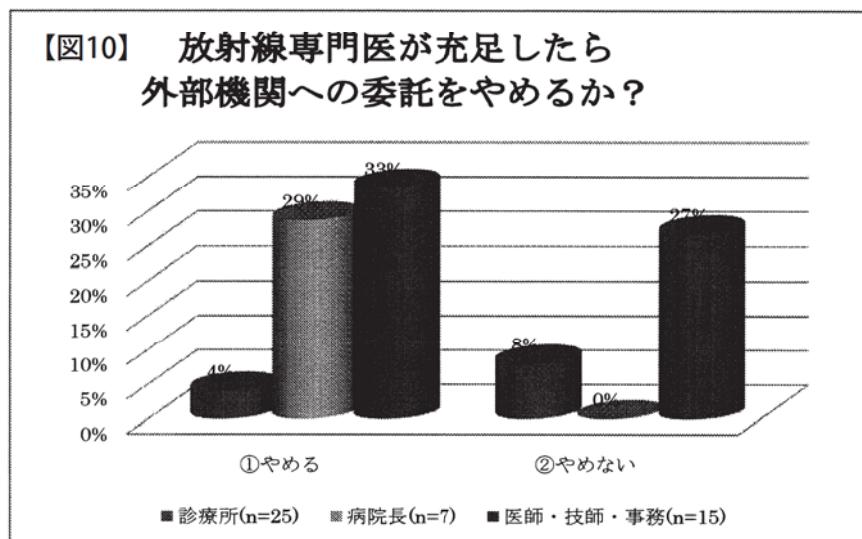
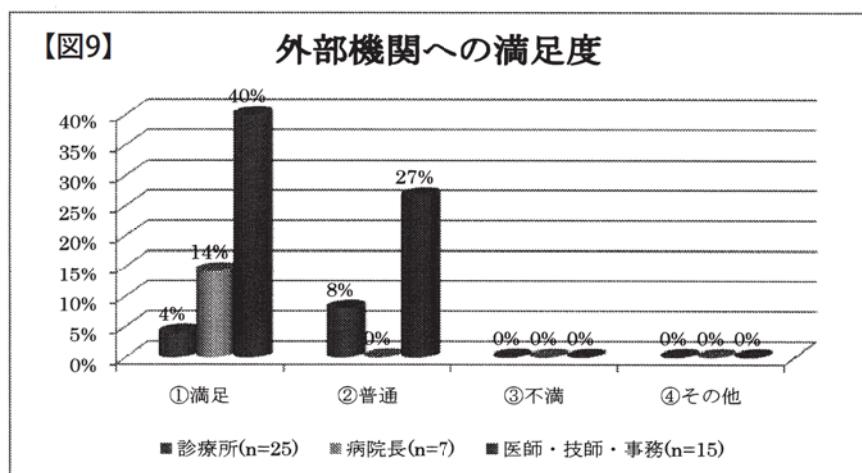
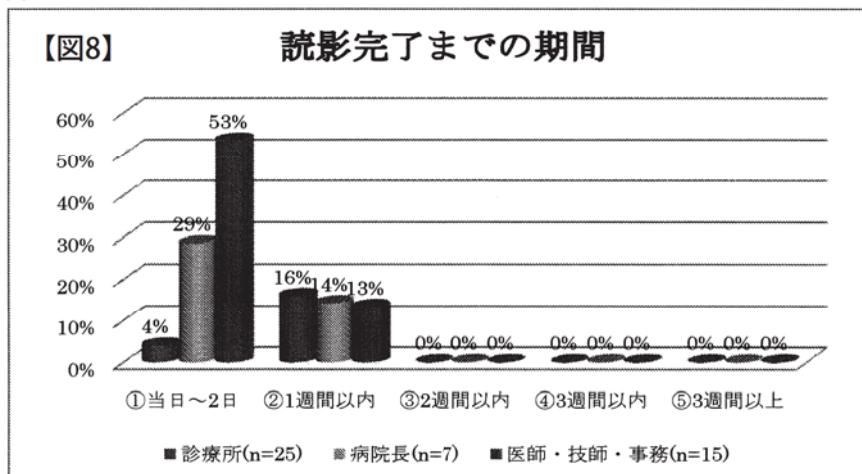
外部委託の満足度については満足ないしは普通であるという回答が圧倒的に多い。（図9）  
外部委託への是非については（図10）に示す。すなわち放射線専門医が充足した場合、診療所よりも病院の方が委託をやめるということになる。

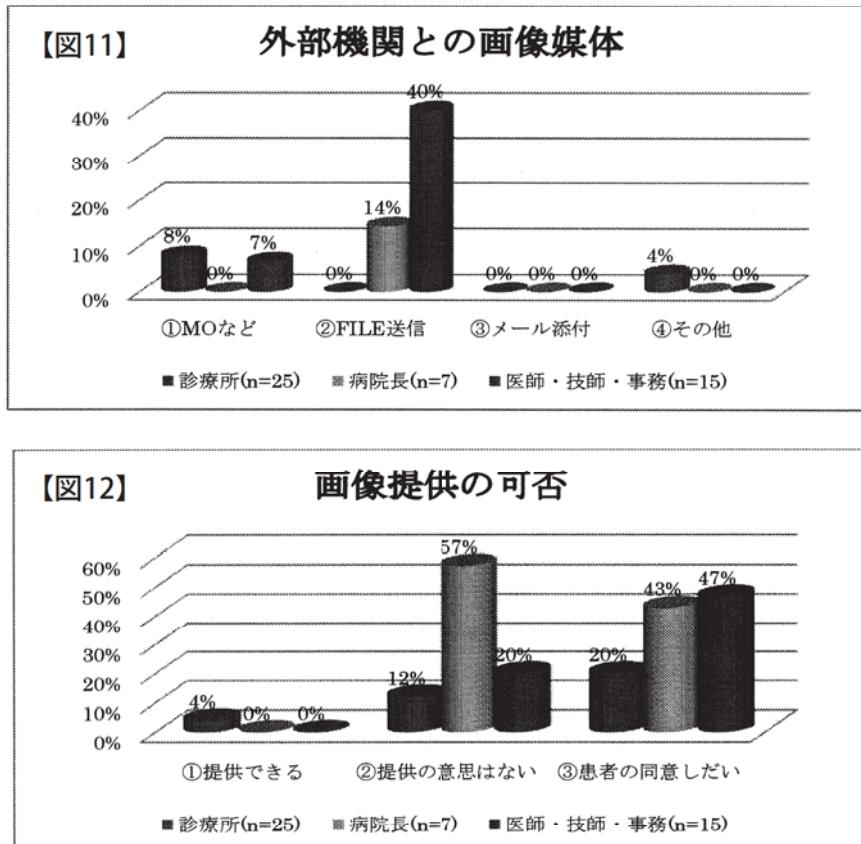
## 7. 事業を進めてゆく上のインフラについて

外部委託した場合の媒体は通信ではなく電子媒体が主流である。（図11）

## 8. コンプライアンスについて

画像提供については病院長の回答は「患者の同意があれば提供できる。43%」が「提供の意思はない。57%」を下回った。（図12）





### 〈総合分析〉

「以下の文章：文責：(株)システム・イデア 城澤 喜朝」

今回の回答者は医師会正会員（開業医及び病院院長）からの回答が32、放射線専門医、放射線技師・事務担当者15となった。便宜上、開業医を診療所（n=25）、病院経営者を病院長（n=7）、勤務医・放射線技師・事務担当者を医師・技師・事務（n=15）と表記し分析した。

放射線専門医を置き、翌診療日までに読影結果を報告すれば得られる、画像診断管理加算2（180P）の実施により、一層放射線専門医獲得競争が激化することは明白である。

ユーティリティメニューの設問では、診療所と病院とではニーズの違いが大きく違っている。院内にてのカンファレンス等で「症例研究」を行える病院でも、診療所同様に、症例研究の機会を求めている。しかし、人材募集については病院の人材不足が浮き彫りにされている。（図1）

本プロジェクトで重要視している「画像ライブラリー」のニーズは経営者層だけでなく、医師・技師層でも高い傾向にあった。（図2）

非常勤放射線専門医の日当調査においては、一般医師のアルバイトの日当と変わりがなく、需給バランスからいっても低いような気がする。

また、1件当たりの読影料金は2000円前後が医療機関側の希望金額であるが、1日あたりの非常勤放射線技師の日当で換算すると20枚から25枚程度の読影枚数となってしまっている。週3日の放射線専門医のアルバイトを1人雇用で50枚読めばコストに見合うかもしれないが、それを下回ると赤字になるのは明白だ。（図7、8）

それにもかかわらず、遠隔画像診断の画像提供者である病院において経営者は、放射線専門医不足がいつか解消されると勘違いしている傾向がある。(図10) 充足した場合の外部委託を即切るのは病院の危機意識なさが伺える。

外部委託に関しての設問では、診療所では医療連携により検査依頼した報告内容を再度検証しているが、病院が外部検査機関や遠隔画像診断で外部委託した場合は、検証せずに受容しているのがわかる。

これは、病院が一度、検査機関に出したものは再検討されずに、結果として患者に報告されていることである。

医師の専門化が進み、病院の一般勤務医は「放射線画像の読影が不得手」になっている、という顕れでもあろう。

今後、さらに専門化が進む中、一人の専門医を抱えることが、より困難になり、その生産性とのバランスが、遠隔画像診断プロジェクトを進めていく上でのキーワードとなることは確実であろう。

● 理事会報告 ★ *Information* ●

10月定例理事会 平成20年10月16日(木) 西多摩医師会館

[出席者：真鍋・横田・中野・鹿児島・川間・鈴木・田坂・蓼沼・野本・松山・宮下・渡辺・松原・足立]

## 【1】報告事項

### 1. 各部報告

- 総務部：
  - 10/1 会館建設準備委員会報告
  - 新年の「医療懇」の日程 21.2.7(土) pm13:00～ 羽村市魚觀荘(医師会側当番)
  - 10/23 西多摩脳卒中医療連携症例検討会(青梅市立総合病院3F南棟講堂)
  - 西多摩脳卒中医療連携「市民公開講座」予定  
21.3.4(水) 秋川キララホール
- 学術部：11/15 市民健康講座(羽村コミセン)開催
- 保険部：10/7 国保担当主務者との懇談会報告
- 公衆衛生：
  - 10/10 在宅難病調整委員会
  - 9/24 各市町村へ麻しん、風しんの早期接種勧奨の文章発信(地区長がさらに折衝促進されたい)
  - 21年度自治体よりの学校医報酬等諸手当の交渉報告
- 産業医：
  - 西多摩医師会産業医研修会収支報告

### 2. 地区会よりの報告(各地区理事)

- 青梅：10/28 懇話会予定
- 福生：10/26 健康まつり開催、特定健診、健保の家族健診、2009.3/31まで延期
- 羽村：10/12 三師会健康フェア 10/14 地区会
- あきる野：なし
- 瑞穂：行政との懇話会、健保関連の特定健診の時期を延期する
- 日の出：なし

### 3. その他報告

- 真鍋会長議長就任祝う会報告 9/25 (フォレストイン昭和館) (羽村市医師会) 45名出席

## 【2】報告承認事項

### 1. 入会会員について —— 承認 ——

- A会員：依光あゆみ よりみフレディースクリニック
- B会員：公立阿伎留医療センター 2名

### 2. 会員の減額申請について

- 栗原琢磨会員の減額の件 —— 承認 ——

## 【3】協議事項

### 1. 「うつ診療充実強化研修事業」における講演会について —— 承認 ——

- 講師の選定、研修会場など、研修対象者は医師のみ
- 塩江青梅市立総合病院精神科部長に依頼

### 2. 講師派遣の承認について

- 全国労働安全週間説明会の社内講演会（東京都森林組合）10/17
- あいざわ整形クリニック 會澤義之先生を派遣、約40人に講演予定

### 3. 遠隔画像診断アンケートの結果報告

### 4. その他

- 多摩がん検診センター連絡協議会委員について  
関係機関との連携推進のため、年1回9月頃、連絡協議会開催される、  
任期は2年間（19/4月から21/3月まで）  
現在真鍋会長が就任中。会員より推薦で可。

- 医師会日程表

## 会員通知

- 会報
- 宿日直表（青梅・福生・阿伎留）
- 学術講演会（10/21, 10/22, 10/30）
- 公立阿伎留医療センター医局講演会（10/27）
- 平成20年度東京都医師会かかりつけ医  
認知症対応力向上研修会の開催について
- 西多摩三師会学術講演会（11/17）
- 平成20年度・第2回東京都医師会糖尿病  
予防推進医講習会開催について（11/30）
- 青梅市立総合病院主催市民健康講座（11/8）

- 産業医研修会・健康スポーツ医再研修会  
(11/22 順天堂大学医師会)
- 産業医研修会（11/27 中野区医師会）
- 第19回西多摩心臓病研究会のご案内
- 青梅市立総合病院だより
- 第84回 多摩医学会講演会
- 西多摩医師会主催市民健康講座（11/15）
- 結核予防会（ポスター）
- 乳がん健診（ポスター）

## 真鍋勉先生議長就任祝賀会



西多摩医師会会长真鍋先生が東京都医師会代議員会の議長に就任された事をお祝いし、平成20年9月25日、フォレストイン昭和館にて、真鍋勉先生東京都医師会代議員会議長就任祝賀会が行われました。当日は、医師会より45名の参加者があり、にぎやかに祝典が催され、歓

談の合間には、ソプラノ歌手田島玲子さんの歌声も披露され、大いに盛り上りました。また祝辞として、西多摩地区からの初の議長就任との事もあり、多忙と思われるが、西多摩地区のためにも一層頑張って欲しいなどの言葉が聞かれました。祝賀会は、名残惜しくもにぎやかなうちに幕を閉じました。

(文責；古川朋靖)



### 表紙のことば



#### 『ススキ』

四季折々写真題材の豊富な昭和公園。この日も秋晴れの陽気につられて公園を散策中のスナップ。

この時期何処にでも見受けるススキですが、写真にするには難しい題材です。

真鍋 勉

### あとがき



メタボリックシンドロームという専門用語が極めて短時間の間にすっかり定着し、バナナダイエットが脚光を浴びるやバナナは即品薄になるといた具合に、生活習慣病に対する考え方も大きく様変りました。馬肥ゆる食欲の秋本番を迎える私のメタボ腹は休憩時間にクラブを振り回しているにも拘らず一向に改善する気配なく、むしろベルトはきつくなりつつあります。腹囲の基準についてはまだ議論の余地はありそうですが、メタボ予備軍どころか

今や立派な正規軍。ちょっと前なら恰幅が良いで済んでいたものが一気に肩身が狭くなってしまいました。食卓に着いた途端に理性は雲散霧消し、制御不能の鯨飲馬食では治る訳がありません。

山高きが故に貴からず、木あるをもって貴しとなす。

人肥ゆるが故に貴からず、智あるをもって貴しとなす。

少なくとも食卓においては、智が必要のようです。朝からバナナは願い下げですが。

田村啓彦

## お知らせ

事務局より お 知 ら せ

平成20年12月(11月診療分)の

保険請求書類提出

**12月8日(月)**

— 正午迄です —

### 法 律 相 談

西多摩医師会顧問弁護士 鈴木喜八先生による法律相談を  
毎月第2水曜日午後2時より実施しておりますのでお気軽に  
ご相談ください。

◎相談日 11月は12日(水)

12月は10日(水)の予定です。

◎場所 西多摩医師会館和室

◎内容 医療・土地・金銭貸借・親族・相続問題等民事・  
刑事に関するどのようなものでも結構です。

◎相談料 無料(但し相談を超える場合は別途)

◎申込方法 事前に医師会事務局迄お申込み願います。

(注) 先生の都合で相談日を変更することもあります。

社団法人 西多摩医師会

平成20年11月1日発行

会長 真鍋 勉 〒198-0044 東京都青梅市西分町3-103 TEL 0428(23)2171・FAX 0428(24)1615

会報編集委員会 鹿児島武志

宮下吉弘 近藤之暢 江本 浩 鈴木寿和 馬場眞澄

菊池 孝 桑子行正 會沢義之 土田大介 田村啓彦

印刷所 マスダ印刷 TEL 0428(22)3047・FAX 0428(22)9993

# 健康が 21世紀の扉を開く



命の輝きを見つめ続けて…  
**(株)武藏臨床検査所**

食品と院内の環境を科学する  
**F・Sサービス**

〒358-0013 埼玉県入間市上藤沢309-8  
TEL 042-964-2621 FAX 042-964-6659

地球の健康とすべての人々の  
健康で豊かな生活に貢献したい。  
それが私たちスズケンの  
壮大なテーマです。

May I  
"health"  
you?  
健康創造のスズケン



 **SUZUKEN**  
<http://www.suzuken.co.jp>